



ながさき教育通信

長崎の教育・学校現場の今を「ととってmotto!」と「NR」で定期的にお届けします。魅力ある学校や教育に関する取り組み、熱心に子どもたちの育成に励む教員たちを紹介します。

長崎県教育庁働きがい推進室

電話/095-894-3331 メール/s40190@pref.nagasaki.lg.jp

公式 YouTube



学校・教員の魅力を
中心に発信しています
ぜひチェックを
お願いします!

公式 Instagram



「学校のネタ帳」を
テーマに長崎の
学校の話題を
発信しています

未来はきっと輝く

今はちよつと立ち止まっているだけ...

不登校は問題行動ではありません。子どもたちが「ちょっと立ち止まって自分自身を見つめ直している」、そんな大切な時間です。

全国的に不登校は増加傾向にあり、本県も例外ではありません。県では子どもたち一人一人に寄り添った支援を実現するため「長崎県不登校支援コンセプト(基本編・実践編)」を作成し、不登校の現状分析、防止策、居場所づくり、自立支援例などを紹介しています。学校関係者だけではなく、保護者のみなさん、子どもたちを支える地域のみなさんもぜひご覧ください。

学校・家庭・地域が
一体となって不登校の
子どもたちを
支援していきましょう。



保護者向け
リーフレット入口



長崎っ子の心を見つめる教育週間のキャラクター「ここぼん」

実践編では不登校支援の在り方を
「大切にしたい10の視点」を通して呼びかけています。

- ① 不登校支援の理解
- ② 未然防止
- ③ 早期支援
- ④ 「関係機関との連携」への認識
- ⑤ 教職員も楽しく、やりがいのある学校づくり
- ⑥ 個別最適な学びづくり
- ⑦ 支持的風土づくり
- ⑧ 相談をきる
- ⑨ 「子ども」の見方や考え方で接する
- ⑩ 子どもへの関心、積極的なコミュニケーションと共感的理解



一人で悩まないで 相談窓口はこちら

～いつでも、どんな相談でも大丈夫～

24時間子供SOSダイヤル

24時間対応 0120-0-78310

メール相談 soudan@news.ed.jp

インターネットで
相談できるよ!

スクールネット@伝えんば長崎

小・中・高校生対象

<https://forms.office.com/r/Q1n70sz6mN/>



WEBアクセス



島舞台に自然科学を学ぼう

宇久高の離島留学制度 ～Ukuサイエンスパーク～

来年度
スタート

県立宇久高校(佐世保市宇久町)では、2026年度から、新たな離島留学制度「Ukuサイエンスパーク」を始めます。地域や大学、企業と連携し、マリンパーク(海)、ランドパーク(陸)、スペースパーク(空)を学びの舞台として自然科学分野を中心とする探究学習を進め大学進学等を目指します。

プレ学習

マリンパーク分野

高度なセンサーを使い水質を調査。海きらら(佐世保市)の専門家からは宇久島で産卵するウミガメの生態を知る

ランドパーク分野

宇久島の生態系に詳しい専門家と昆虫や植物の希少種を探索

スペースパーク分野

米シリコンバレーにあるソニーの子会社と高校をオンラインで結び、宇宙空間での光通信などを学ぶ



体験入学参加者募集中

1日目 10月4日(土) 探究活動(Uku Labo)体験(探究サイクル体験ゲームなど)在校生との座談会など

2日目 10月5日(日) 島体験(A:シーカヤック体験、B:うくちやり=レンタサイクルによる自由散策、C:堤防釣り体験)



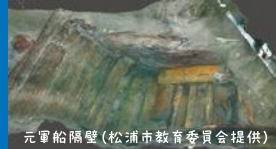
詳細は
2次元コードで



てつはう(松浦市教育委員会提供)



元軍冑(松浦市教育委員会提供)



元軍船隔壁(松浦市教育委員会提供)

ながさきピース文化祭2025 地域文化発信事業

蒙古襲来絵詞と 水中考古学

日時 9月20日(土)
午前10時40分開会(開場10時15分)

会場 長崎県美術館ホール
主催 長崎県教育委員会
共催 長崎県美術館

松浦市鷹島海底遺跡では、鎌倉時代に起こった「蒙古襲来」いわゆる「元寇(げんこう)」(弘安の役=1281)で壊滅した元軍の沈没船や、使用された武器など、多くの遺物が発見されています。

国宝「蒙古襲来絵詞」が県内で初めて公開される展覧会に併せ、元寇をテーマにした歴史大河小説「海を破る者」などを手がけた直木賞作家、今村翔吾氏が講演。シンポジウムでは、絵詞に描かれた元軍の武器「てつはう」と海底遺跡から引き揚げられた「てつはう」の実物との比較検討などを通して、歴史の実相に迫ります。

講演会



登壇者 今村翔吾氏
(直木賞作家)
タイトル 日本が世界を見た日
時間 10:50～12:00
定員 定員100名
料金 入場無料

要事前申込

シンポジウム

登壇者 佐伯弘次氏(九州大学名誉教授)、
長直信氏(文化庁文化財調査官)ほか
テーマ 描かれた武器と水中考古学
時間 13:30～16:30
料金 入場無料

●講演会申し込みはこちらから▶
9月15日まで(先着順)
●シンポジウムは申し込み不要



関連 展覧会

皇室の名品と長崎 —皇居三の丸尚蔵館収蔵品展—

場所 長崎県美術館 常設展示室第1・2室
期間 令和7年 9月14日(日)～10月19日(日)
【休館日9月22日(月)、10月14日(火)】



国宝《蒙古襲来絵詞》前巻(部分)、
鎌倉時代(13世紀)、国(皇居三の丸尚蔵館収蔵)

本県初公開!